

## 令和2年度「しまねの農林業体験教員研修」開催要領

### 1. 目的

農林業は、国民の豊かな食生活の確保や木材の提供という本来の役割はもとより、活力ある地域社会の維持発展、国土や自然環境の保全等多くの公益的な役割を果たしている。

また、学校教育では、農林業教育や食育の取り組みが進められ、農林業が教育現場において大きく関わりを持ってきている。

そこで、県内の教員を対象に農林業に関する体験の機会を提供し、今日の農林業・農山村に対する正しい認識を醸成し、学校における農林業体験学習等の取り組みを支援することを目的に実施する。

2. 主催 島根県（島根県立農林大学校）

3. 後援 島根県教育委員会

### 4. 研修概要

#### (1) 開催期間

令和2年8月18日（火）10:30～19日（水）15:00

(2) 開催場所 島根県立農林大学校本校 〒699-2211 大田市波根町970-1

TEL: 0854-85-7011 (代) FAX: 0854-85-7113

(3) 研修対象者 島根県内の教員

(4) 募集人員 40名

#### (5) 研修日程及び内容

18日（火）10:30～12:00 開講式・講演①「島根県の農林業について」

13:00～17:00 体験実習①（希望コース）

19日（水）9:00～12:00 体験実習②（希望コース）

13:00～15:00 講演②「島根県の生産者の声を聴く」・閉講式

#### 体験実習コース

	コース名	主な内容
体験実習① 18日 13:00～17:00	有機農業	夏野菜の栽培管理、ぼかし肥料の作成等
	野菜	トマト・キュウリ等の栽培管理、秋まき野菜の種まき
	花き	フラワーアレンジメント作成と花苗の種まき、花き栽培管理
体験実習② 19日 9:00～12:00	果樹	ぶどうの収穫・調整
	肉用牛	牛の飼養管理
	林業	原木の造材、集材（チェーンソー、タワーヤーダ）

(6) 経費 無料

#### (7) 募集方法

・所属教員の参加を希望する学校長は、参加申請書（別紙様式）を令和2年6月5日（金）までに農林大学校本校へ提出する（郵送・FAX・メール）。

・農林大学校長は、参加者を決定し、6月26日（金）までに申し込みのあった学校長へ参加の可否を学校管理者宛メールで通知する。

#### (8) 宿泊・食事

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、今年度は本校での宿泊および食事の提供は中止するので、各自手配すること。

#### (9) その他

・新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては、研修を延期または中止する場合がある。

・マスクを各自持参すること。

・応募者多数の場合は新任教員を優先する。

・公立学校の初任者研修対象者が参加する場合は、島根県新任教員等研修実施要項に定める「校外自主研修」の「選択可能な研修」として取り扱うことができる。

・服装及び携行品：服装は特に限定しないが、農作業のできる服装であること。その他、長靴、雨具、筆記用具等を準備すること。

・その他必要な事項は別途定める。

(別紙様式)

【送付先】 農林大学校 FAX : 0854-85-7113  
メール(農大管理者宛) : nodai@pref.shimane.lg.jp  
郵送 [〒699-2211 大田市波根町 970-1]

### 令和2年度「しまねの農林業体験教員研修」参加申請書

学 校 名	
住 所	〒
連 絡 先	TEL: FAX:

<参加希望者名簿>

(ふりがな) 氏 名	性別	職 名	区分 (該当に○)	事務局記入欄
			新任・新任以外	
体 験 実 習 希 望 コ ー ス				
18日実習①		19日実習②		
第1希望	第2希望	第1希望	第2希望	
有機農業・野菜・花き	有機農業・野菜・花き	果樹・肉用牛・林業	果樹・肉用牛・林業	

※体験実習希望コースについて (詳細は開催要領4.(5)を参照)

18日の体験実習①は野菜・花き・肉用牛の3コースの中から

19日の体験実習②は果樹・有機農業・林業の3コースの中から

第1・第2希望に○を記して下さい。

なお、体験実習コースの希望が集中した場合は、事務局で調整させていただきます。